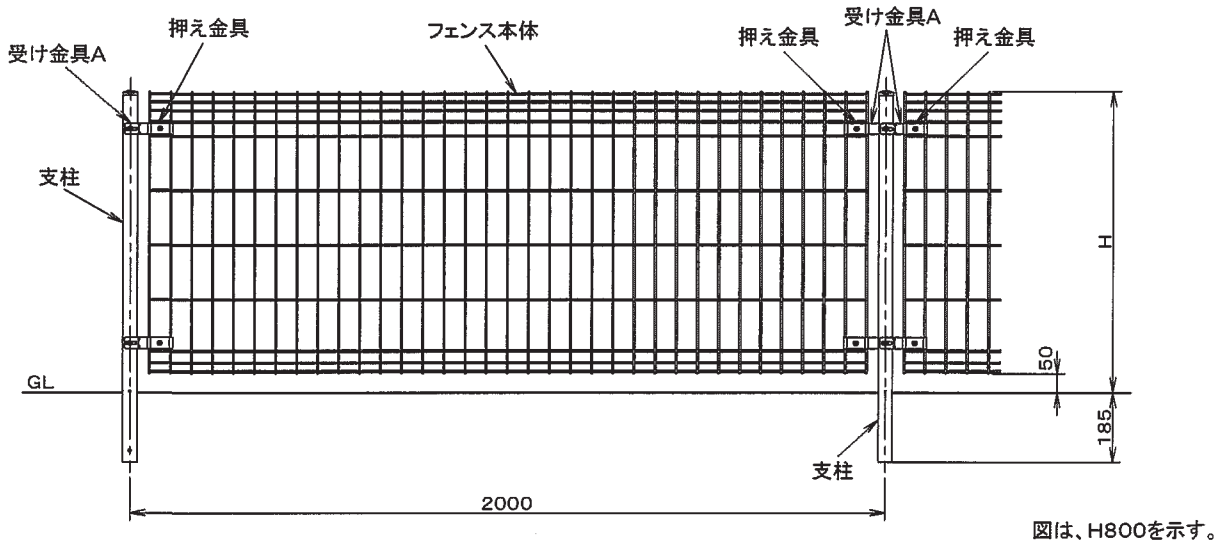


- この度は、当社商品をご採用いただき誠にありがとうございます。  
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行って下さい。
- 本取付説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。  
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

### ご使用上の注意とお願い

- フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すりとしては使用しないでください。
- 揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

### 構成及び各部名称



### 梱包部材・部品一覧表

●開梱時に次の品物がそろっているか確認してください。万一、欠品や破損などがありましたら、お買い上げの販売店かもよりの営業所までお申し付けください。

#### ■フェンス本体

名称	サイズ(W×H)	H呼称	備考
フェンス本体	1900×550	H 600用	スチール線材 φ4.0 梱包:2枚入
	1900×750	H 800用	
	1900×950	H1000用	
	1900×1150	H1200用	

#### ■支柱

名称	サイズ	H呼称	備考
支柱	L=787	H 600用	スチール製 φ38.1 1本ずつポリ袋入
	L=987	H 800用	
	L=1187	H1000用	
	L=1387	H1200用	

#### ■補修部材

名称	員数
保護キャップ	20
補修塗料	1

#### ■部品明細表

名称	部品名称 H寸法	受け金具A	受け金具B	押え金具	中間継手 シングルA	中間継手 シングルB	中間継手 ダブル	中間継手 固定金具	端末カバー	Wセムスボルト M6×55	Wセムスボルト M6×20	Wセムスボルト M6×18	ワッシャーM6	ナットM6	取付説明書
間柱固定金具	H=600, H=800	4	—	4	—	—	—	—	—	2	—	4	6	6	—
	H=1000, H=1200	4	—	4	—	—	2	2	—	2	2	4	8	8	—
端柱固定金具	H=600, H=800	2	—	2	—	—	—	—	2	2	—	2	4	4	1
	H=1000, H=1200	2	—	2	1	1	—	1	2	2	1	2	5	5	1
コーナー金具	H=600, H=800	2	2	4	—	—	—	—	2	2	—	4	6	6	—
	H=1000, H=1200	2	2	4	2	2	—	2	2	2	2	4	8	8	—

## 施工上のご注意

- コンクリートに使用する砂は海砂はさけてください。腐食するおそれがあります。やむなく海砂を使用する場合は十分に水洗いしてください。
- コンクリートに即乾性添加物を入れますと、腐食するおそれがありますので使用しないでください。
- 設置場所は地下埋設物の有無を確かめ破損しないように注意してください。
- 組立完了後、ネジ、ボルト類のゆるみ、脱落がないように再度、点検してください。

## 施工手順

### 1. 基礎工事と柱の建て方

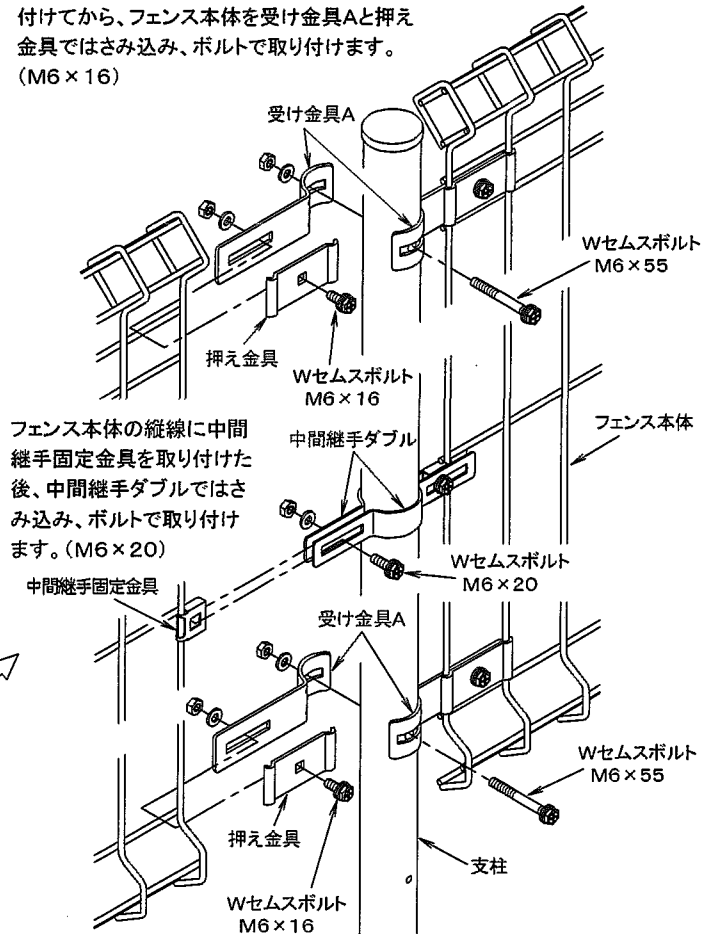
- 1) 空洞ブロックの連続または独立基礎を作って下さい。
- 2) ブロック穴または基礎穴に支柱を建て込み、埋込位置、垂直度、水平度を調整し、たる木などで固定してください。
- 3) コンクリートを入れ、表面をモルタル仕上してください。

#### 【注意】

中間継手は、フェンス本体中央部の横線に取り付けて下さい。  
 中間継手は、H600とH800は使用しません。  
 ボルトの頭は、必ず道路側になるように取り付けて下さい。

### 2. 間柱固定金具の取り付け

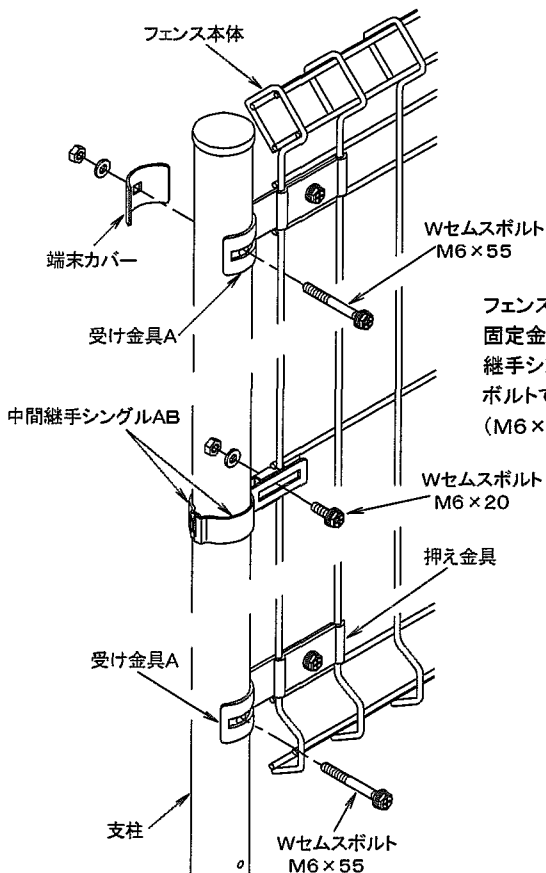
受け金具Aを支柱にボルト(M6×55)で取り付けてから、フェンス本体を受け金具Aと押え金具ではさみ込み、ボルトで取り付けます。(M6×16)



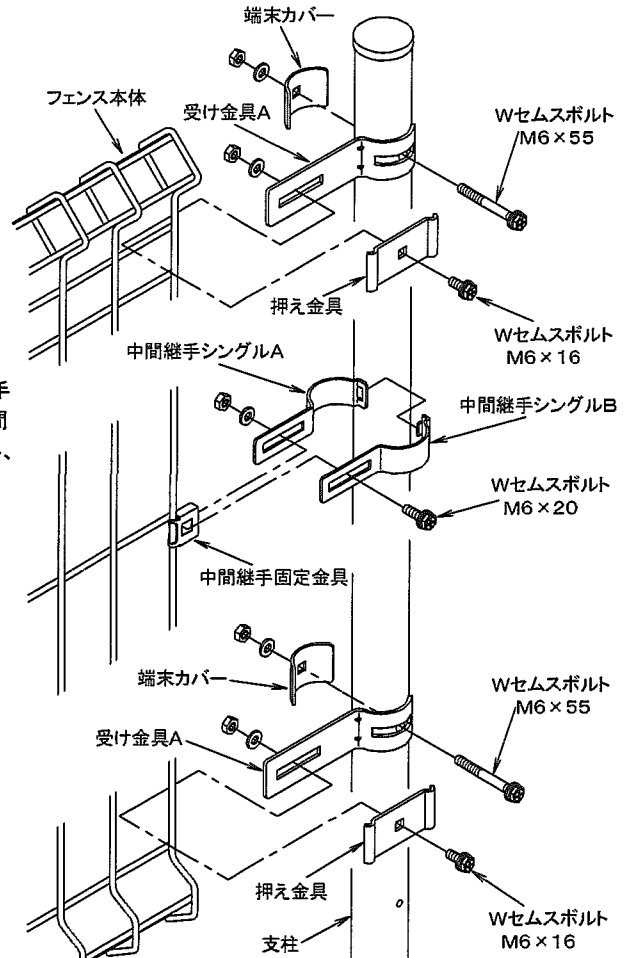
フェンス本体の縦線に中間継手固定金具を取り付けた後、中間継手ダブルではさみ込み、ボルトで取り付けます。(M6×20)

### 3. 端柱固定金具の取り付け

受け金具Aと端末カバーを支柱にボルト(M6×55)で取り付けてから、フェンス本体を受け金具Aと押え金具ではさみ込み、ボルトで取り付けます。(M6×16)



フェンス本体の縦線に中間継手固定金具を取り付けた後、中間継手シングルABではさみ込み、ボルトで取り付けます。(M6×20)



#### 4. コーナー金具の取り付け

受け金具Aの上から受け金具Bを支柱にボルト(M6×55)で取付て、フェンス本体を受け金具A、Bと押え金具ではさみ込み、ボルトで取り付けます。(M6×16)

※出隅と入隅は、同じ取り付け方法です。

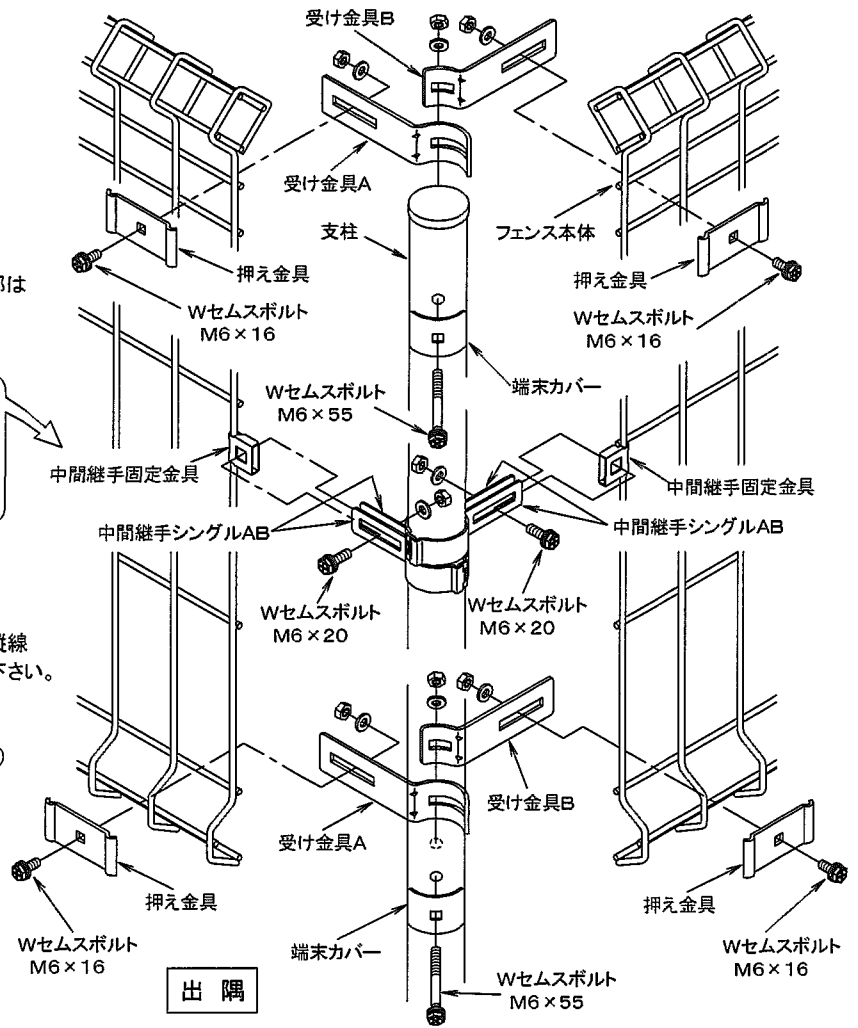
※角度により金具の取り付け方向が異なります。各納まり図を参照して下さい。

※角度により支柱の埋め込み向きが、変わる場合があります。

※中間継手の取り付け方法は端末部と同じですが、コーナー部は中間継手シングルABを2ヶ所使用して下さい。

#### 【注意】

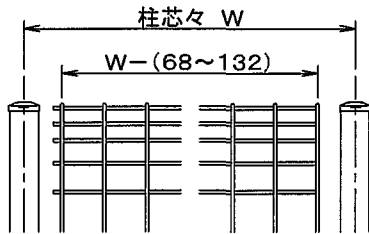
中間継手は、フェンス本体中央部の横線下に取付けて下さい。  
 中間継手は、H600とH800は使用しません。  
 ボルトの頭は、必ず道路側にくるように取付けて下さい。



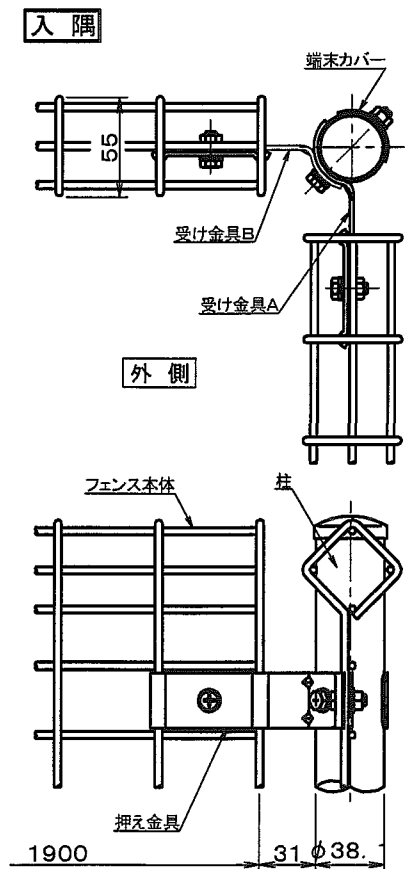
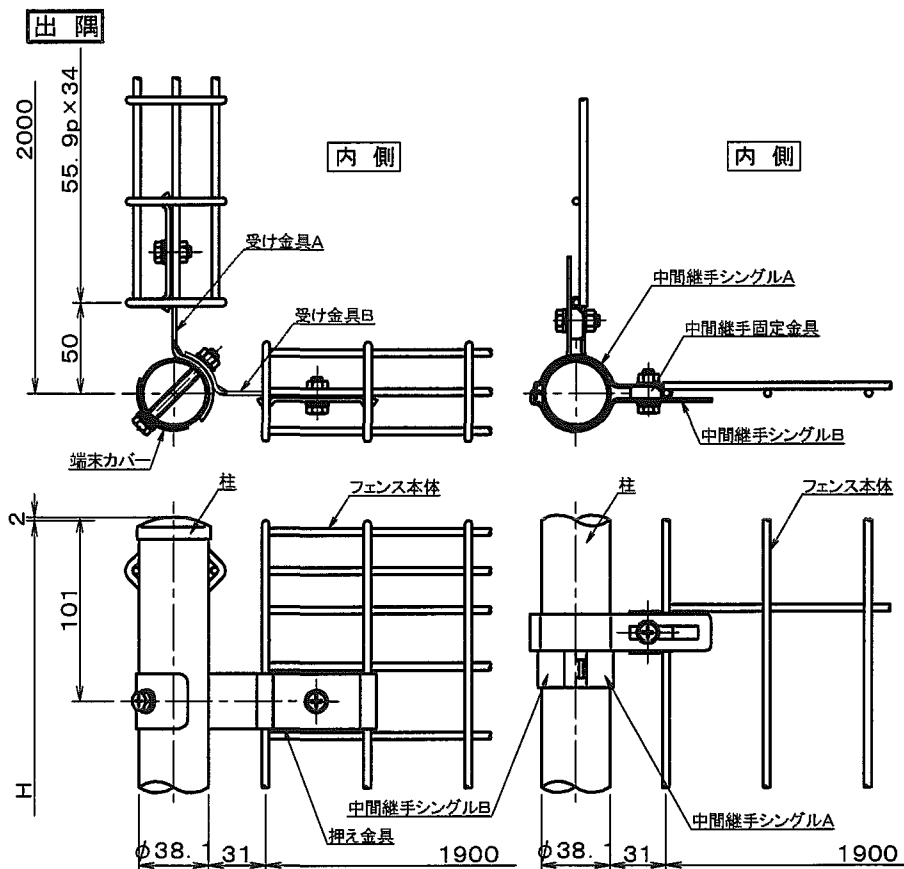
#### 5. フェンス本体の切詰め寸法

フェンス本体を切詰める際は、柱芯々寸法より、フェンス両端の縦線芯々寸法を68mm～132mmの範囲内で短くなる様に切詰めて下さい。また、切断面には補修ペイントを塗り乾燥後、保護キャップ(φ4)を取付けてください。

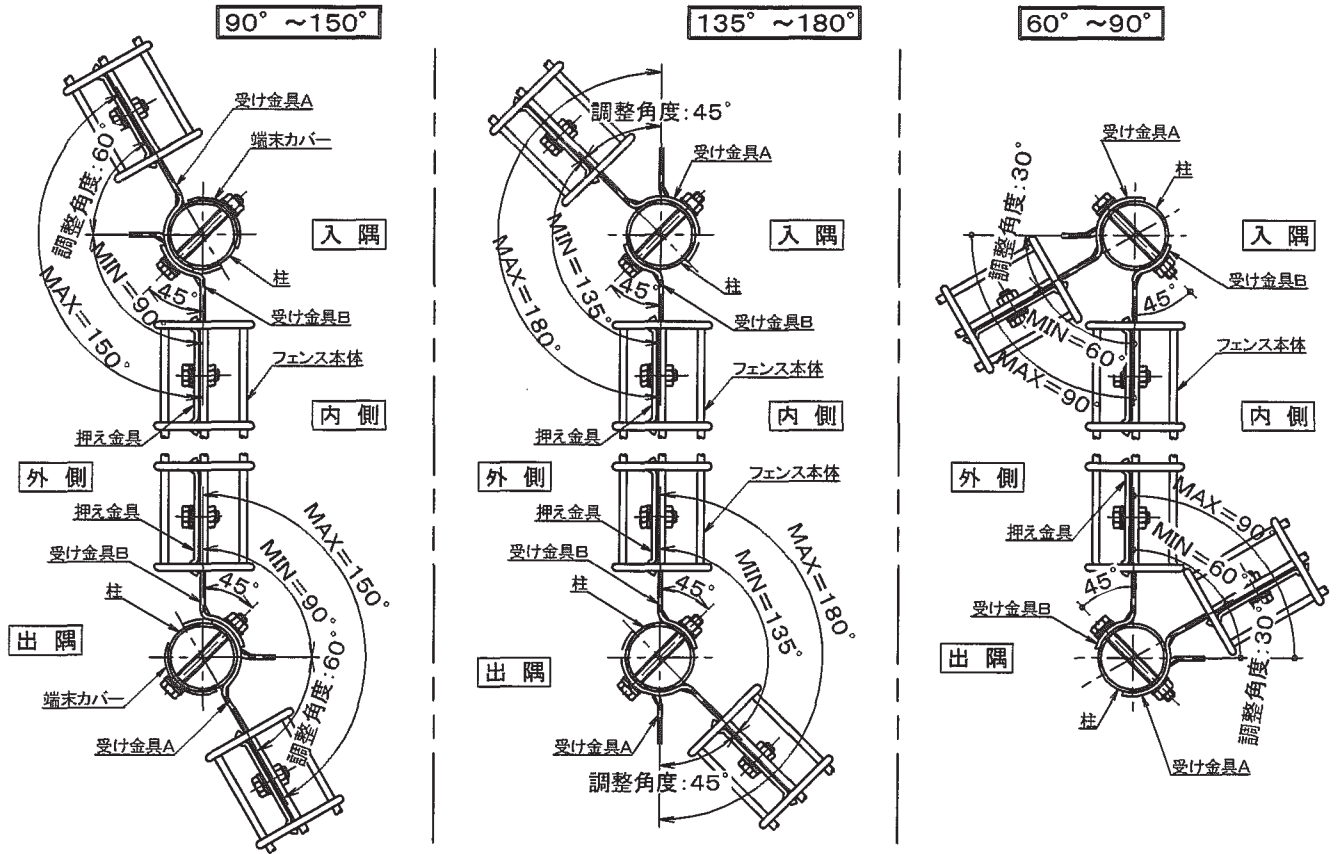
(キャップの装着には、長さ10mm以上の突出し部が必要です。)



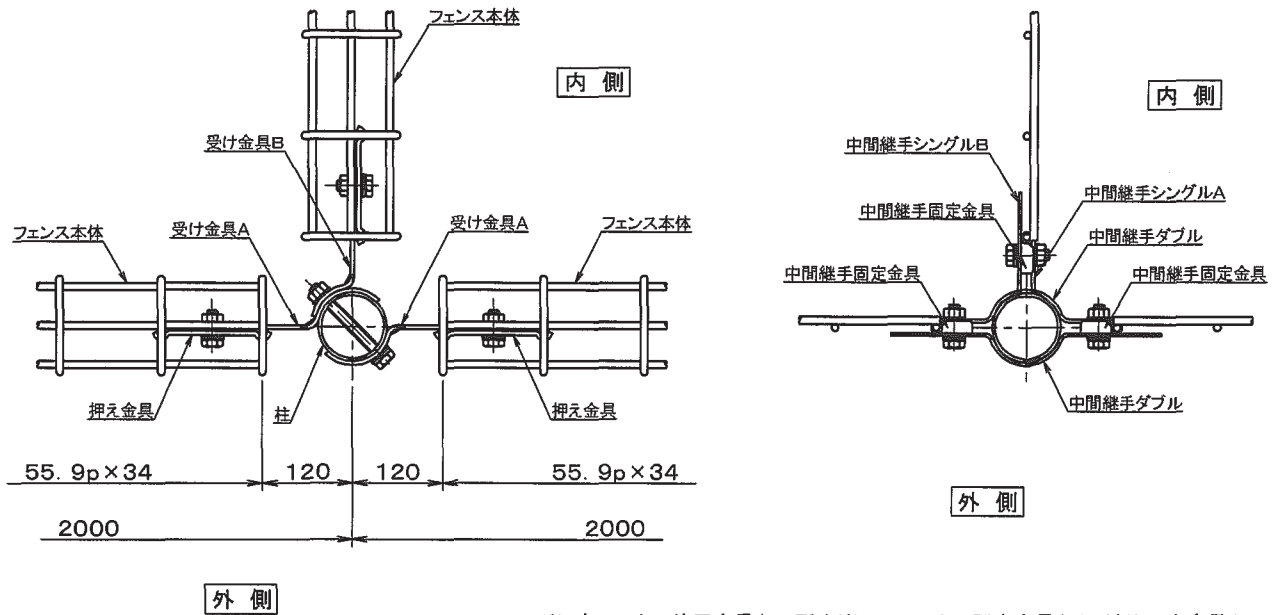
#### ■90°コーナー納まり図



■鈍角・鋭角コーナー納まり図



■T字コーナー納まり図



※T字コーナー使用金具(1ヶ所当り) = コーナー固定金具(1)、端柱固定金具(1)

株式会社 LIXIL